

# 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

協議会名: 佐久市地域公共交通確保維持改善協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
千曲バス株式会社	<p>山手線 中込駅～前山～望月バスターミナル 「車両減価償却費等国庫補助金」</p>	<p>主な利用者である高校生やバス通学を利用する可能性のある地域の保護者に対し、感染症対策の徹底やバス通学のメリットをチラシ配布により周知し、利用促進を図った。 また、今後のルート変更やダイヤ変更に向けたアンケート調査を実施した。</p>	<p>A 計画通り事業は適切に実施された。</p>	<p>A 【利用者数】 目標: 13,000人/年 実績: 14,549人/年 【満足度】 目標: 53.8% 実績: -% 【収支割合】 目標: 14.8% 実績: 15.18% 主な利用者や利用する可能性のある地域への積極的な周知により利用者数・収支割合ともに目標値を上回ることができた。満足度については、感染症の状況により乗込み調査ができなかったため数値無しとなっている。</p>	<p>引き続き利用促進のための周知を実施していくとともに、アンケート調査の結果を踏まえたルート変更・ダイヤ変更に向けた事業者との調整を進めていく。</p>

# 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

協議会名: 佐久市地域公共交通確保維持改善協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
ニュー交通有限会社	市内全域デマンド交通 浅間エリア 浅間地区	事業の効率化、利便性向上を目的に、市内全域コールセンターの設置やAI配車システムを導入した新たなデマンド交通の運行を開始した。 新たなデマンド交通の変更点については、市広報紙への掲載や地域での出前講座などにより住民への周知を行った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	B 【利用者数】 目標: 9,200人/年 実績: 20,898人/年 【満足度】 目標: 53.8% 実績: 73.1% 【収支割合】 目標: 14.8% 実績: 9.7% 利用者数・満足度については目標値を大幅に上回ることができた。これは、新たなデマンド交通の運行を開始したことで利便性の向上を図ることができた結果と言える。 収支割合については、新たなデマンド交通の運行開始に伴う運賃値下げや運行経費の上昇より未達となった。	引き続き、市民の利便性を向上するための取組みについて検討し、利用者数及び満足度の水準を維持していく。 また、収支率の改善に向けて運賃収入以外の収入確保の取組を検討していく。
岩村田観光タクシー株式会社	市内全域デマンド交通 東エリア 東地区				
岩村田観光タクシー株式会社	市内全域デマンド交通 中込エリア 中込地区				
東信観光バス株式会社	市内全域デマンド交通 野沢エリア 野沢地区				
浅科観光ハイヤー有限会社	市内全域デマンド交通 浅科エリア 浅科地区				
松葉タクシー有限会社	市内全域デマンド交通 浅間エリア 浅間地区				